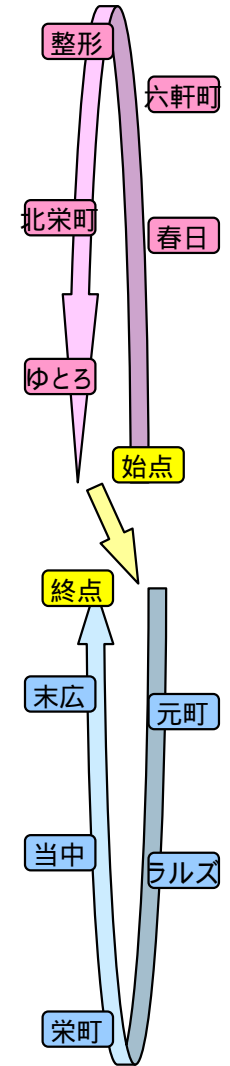
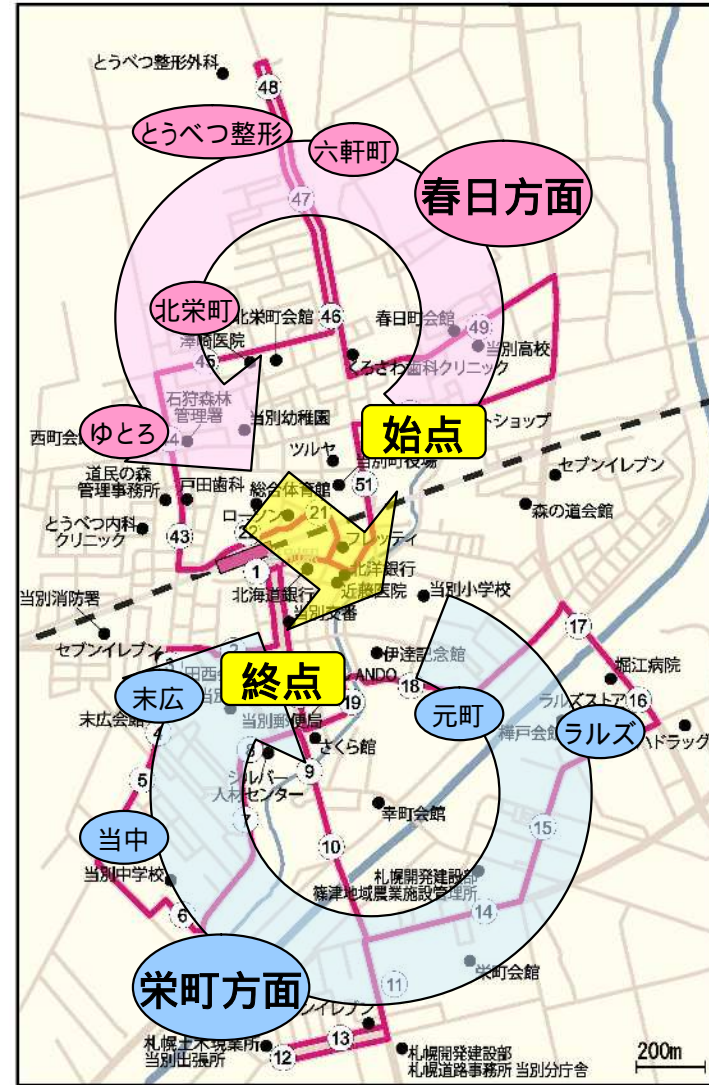
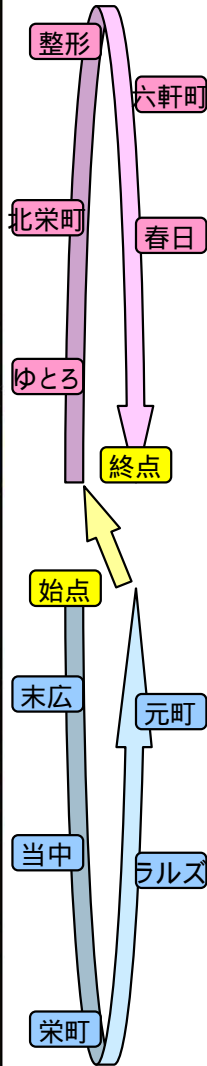
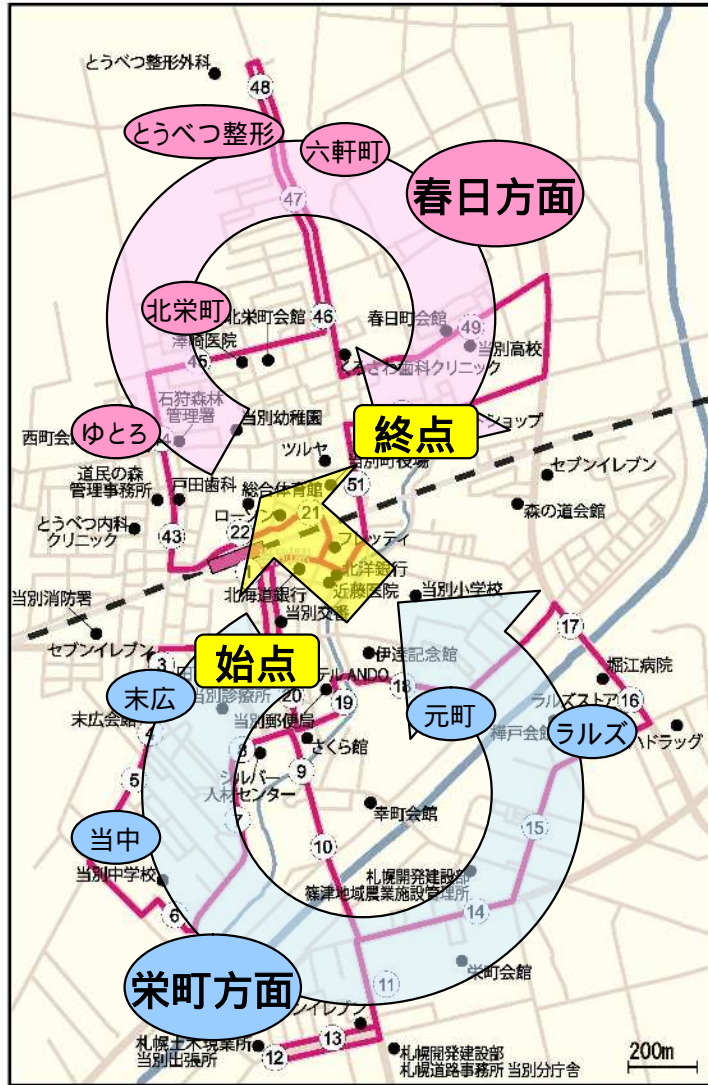


現在の市街地循環線の運行

昇順 栄町方面 春日方面

降順 春日方面 栄町方面



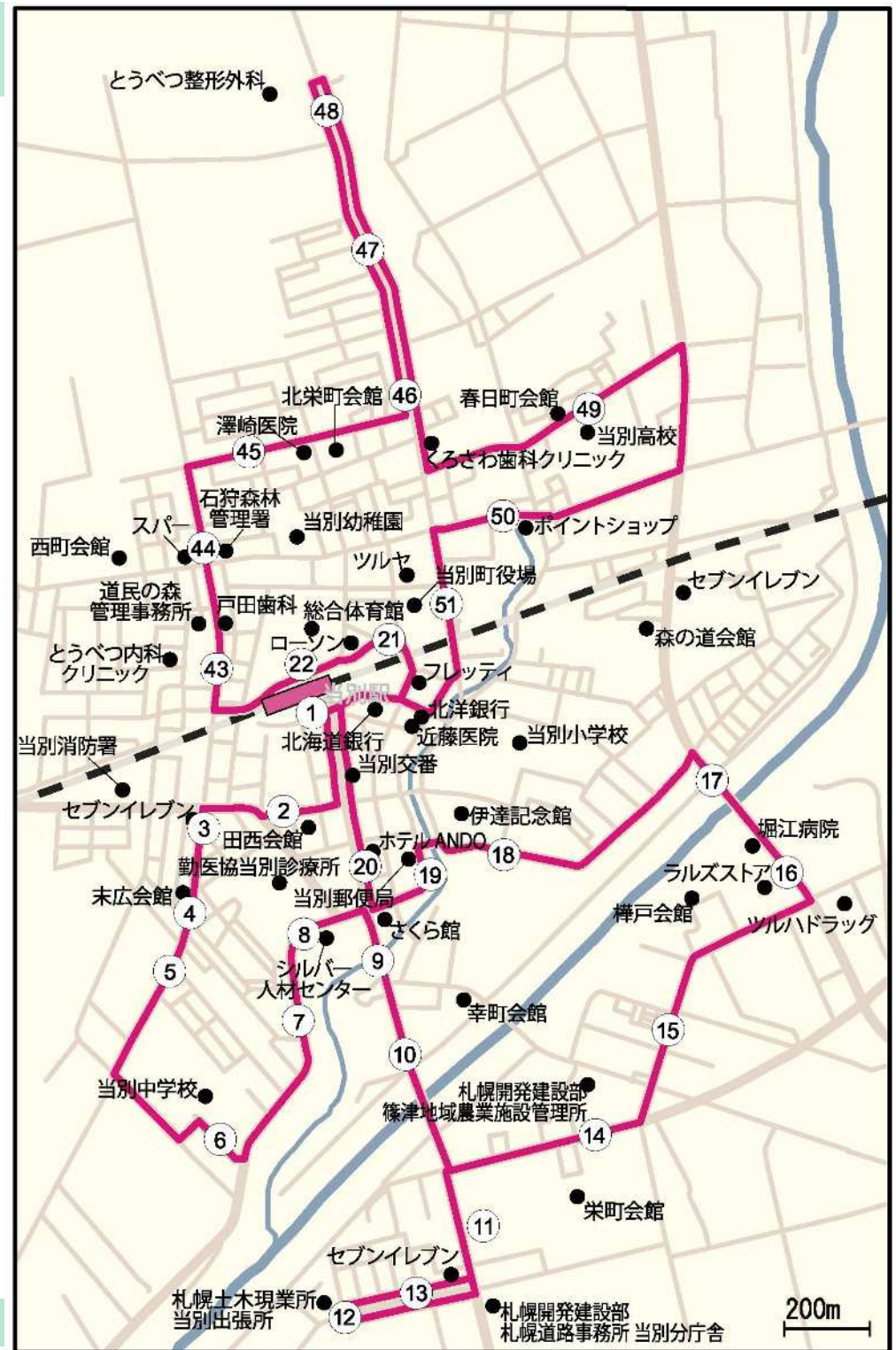
昇順と降順を約1時間間隔で交互に運行

市街地循環線 (拡大)

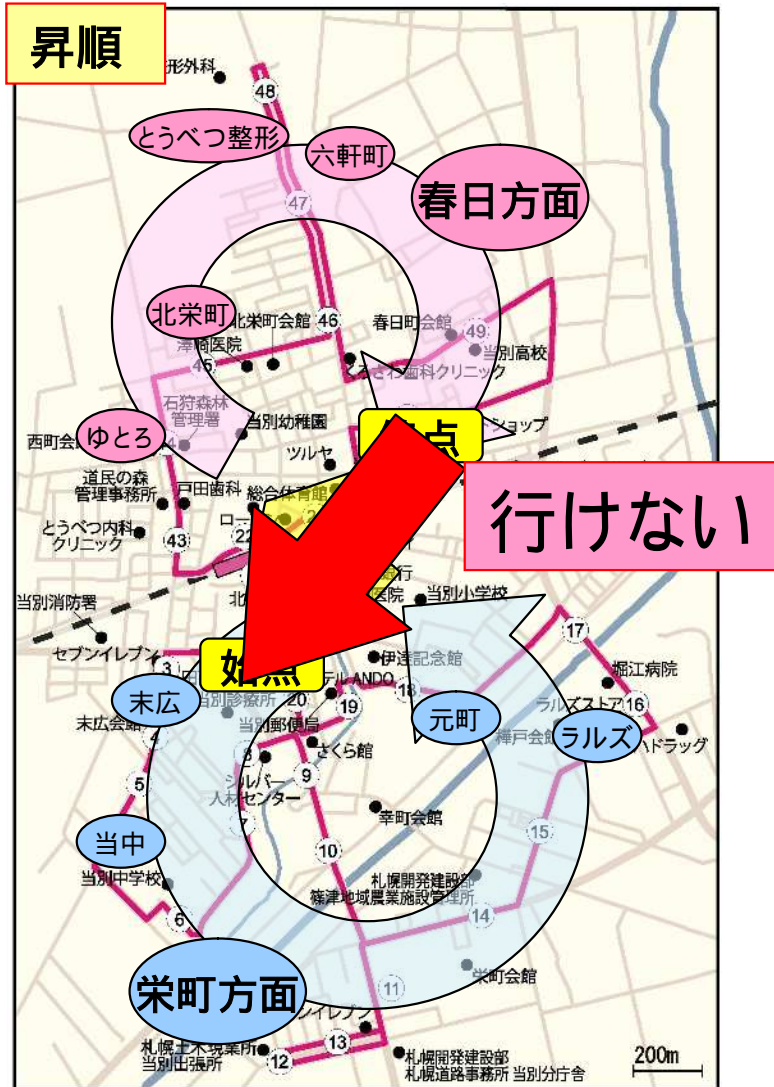
1	JR当別駅南口
2	田西会館前
3	末広セブンイレブン前
4	末広会館
5	ゆとりっち稲穂
6	当別中学校
7	末広団地
8	シルバー人材センター
9	弥生さくら館前
10	当別大橋
11	栄町
12	札幌土木現業所
13	ブロードタウン
14	栄町会館
15	樺戸団地
16	ラルズ前
17	東町団地
18	伊達記念館
19	当別郵便局
20	ホテルANDO前
1	JR当別駅南口
1	JR当別駅南口
21	当別町役場
22	JR当別駅北口
43	ゆとろ
44	森林管理署
45	もみじ公園
46	北栄団地
47	中央団地
48	とうべつ整形外科
47	中央団地
46	北栄団地
49	春日団地
50	ポイントショップ前
51	白樺緑地
52	当別小学校
1	JR当別駅南口

昇順

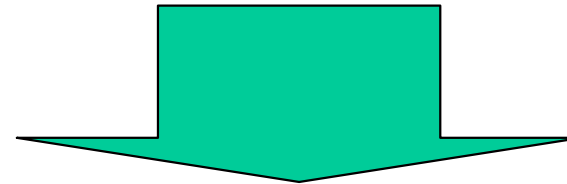
降順



現在のデメリット1



栄町方面から春日方面には昇順
路線でしか行けない
(同様に春日方面から栄町方面
には降順路線のみ)

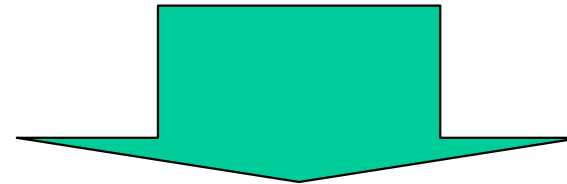


路線の後半(とうべつ整形～春日
～当別駅)の利用が少ない
便数が少なく、路線が有効に機能
しない

現在のデメリット2

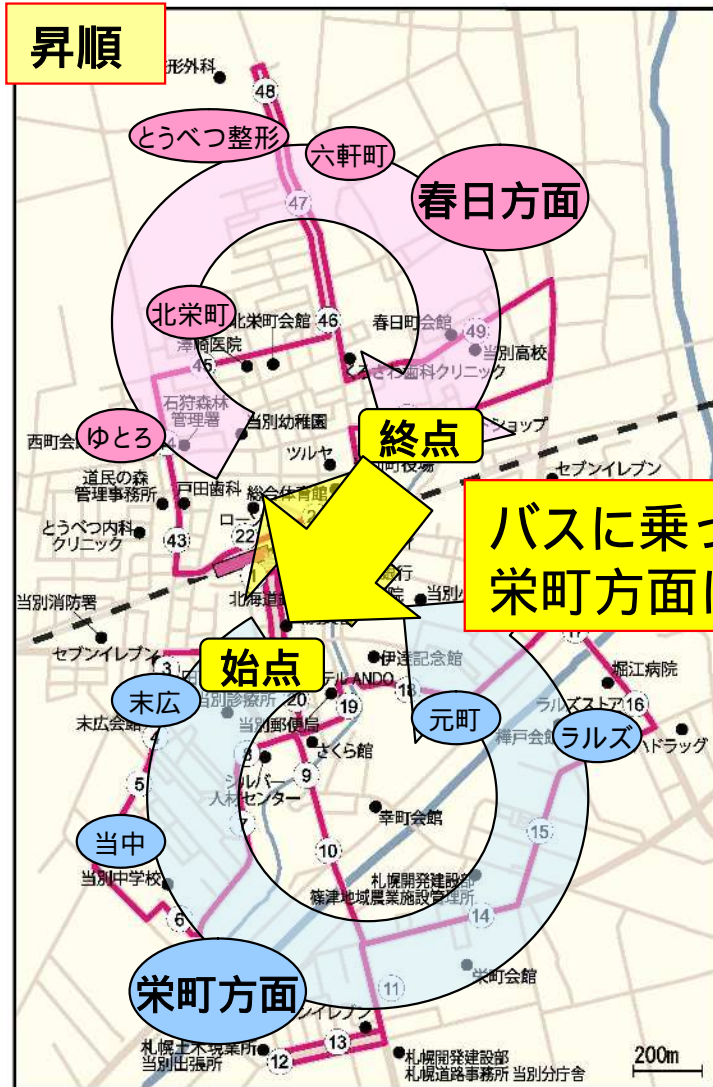


昇順と降順を交互に運行しているため、市街地循環線で乗り継ぎを行うメリットが無い。

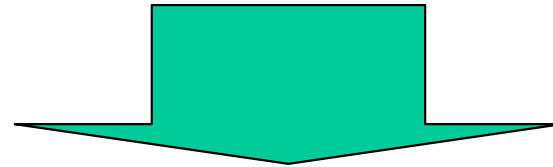


市街地循環線を1台で運行しているため、これ以上の路線を組むことができなかった

ダイヤ改正のポイント1



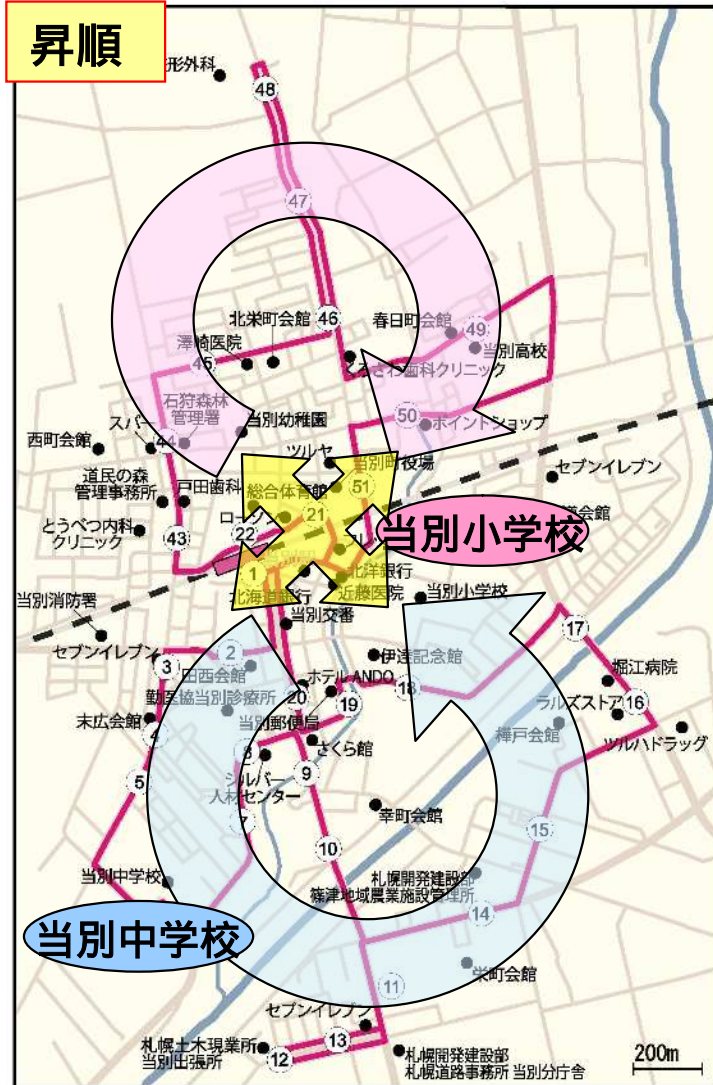
市街地循環線を2台で運行し、昇順と降順をそれぞれ1台で連続で運行する。単一料金でバスの乗り越しができるようにする。



昇順でも春日方面から栄町方面まで移動することができる。これにより、バスの利便性が高まり、利用者の増加につなげる事ができる。

ダイヤ改正のポイント2

小中学校の登下校時間に合わせて、2台のバスで市街地循環線を運行。
また、当別小学校を市街地循環線の経路に含める



バスの乗り越しと併せて、本数を増便し、利用者の増加を図る。
学校向けのバス授業と組み合わせ、相乗効果を狙う。

移動の例1

春日団地 当別中学校

降順で移動する場合

春日団地(乗車) とうべつ整形 ゆとろ 南口
ラルズ 栄町 当別中学校(降車)

所要時間 38分

昇順の乗り越しで移動する場合

春日団地(乗車) 南口 末広
当別中学校(降車)

所要時間 17分



所要時間の大幅な短縮



移動の例2

ブロードタウン とうべつ整形

昇順で移動する場合

ブロードタウン(乗車) ラルス 南口 ゆとろ
とうべつ整形(降車)

所要時間 28分

降順の乗り越しで移動する場合

ブロードタウン(乗車) 当別中学校 末広 南口
春日団地 とうべつ整形(降車)

所要時間 27分



本数の増加

(昇順8便 + 降順乗り越し2便)



移動の例3

春日団地 ラルス

降順で移動する場合

春日団地(乗車) とうべつ整形 ゆとろ 南口
ラルズ(降車)

所要時間 25分

昇順の乗り越しで移動する場合

春日団地(乗車) 南口 末広 当別中学校
栄町 ラルス(降車)

所要時間 28分



お買い物ふれバの代替

(午後の時間帯に2台運行、40から
50分間隔でラルズ経由のバス運
行)